

原木需給情報システム開発事業関連海外情報

No.10, 2 August 2013



1. 中国の木材価格続伸傾向止まり

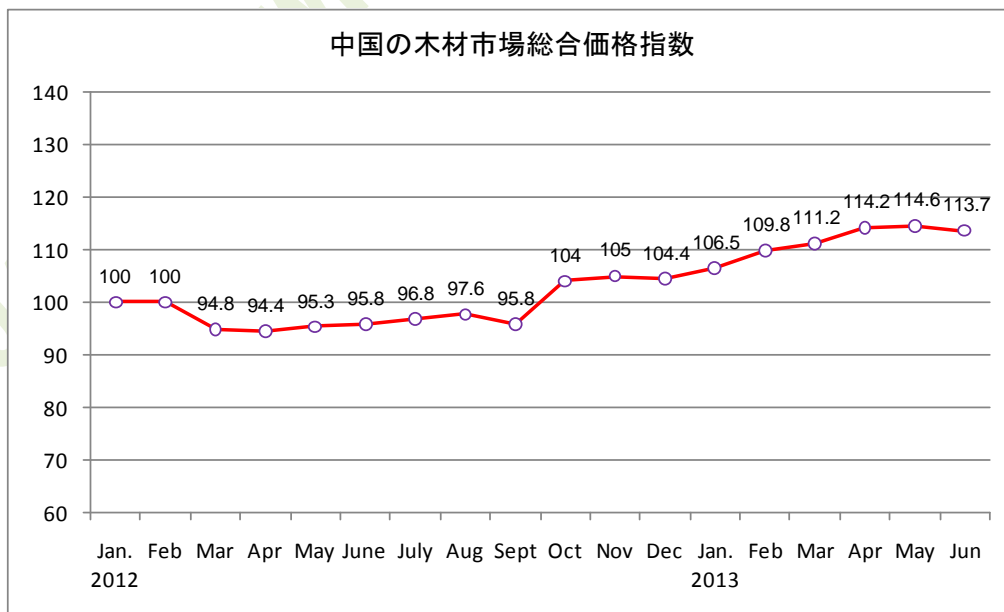
中国の商務部流通業発展司は7月22日、同国の6月木材市場価格指数（TPI：China Timber Price Index）を発表した。その概要は以下のとおり。

6月の木材市場総合TPIは113.7にのぼり、前年同月比17.8%上昇しているが、前月比が-0.93%で今年初めてマイナスに転じた。

国産材、輸入材のTPIはそれぞれ104.5、124.0であり、前月比がそれぞれ1.40%、0.41%落ち、前年同月比がそれぞれ12.5%、23.8%上昇している。

国産材をみると、原木、製材品のTPIは、それぞれ106.1、100.5となり、前月比でそれぞれ0.96%、2.49%落ち、前年同月比でそれぞれ14.0%、8.9%上昇している。

一方、輸入原木、製材品のTPIは、それぞれ121.5、127.7であり、前月比がそれぞれ-0.76%、0.13%、前年同月比がそれぞれ21.8%、26.9%となっている。



注：中国商務部流通業発展司のデータを基に作成

中国の6月木材市場価格指数

	価格指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
木材市場全体	113.7	-0.93	17.8
原木	111.3	-0.89	16.6
製材品	109.1	-1.66	14.6
国産材	104.5	-1.40	12.5
原木	106.1	-0.96	14.0
針葉樹	101.9	-1.02	5.5
広葉樹	106.6	-0.90	15.0
製材品	100.5	-2.49	8.9
針葉樹	110.7	-0.40	22.2
広葉樹	98.2	-2.90	6.0
輸入材	124.0	-0.41	23.8
原木	121.5	-0.76	21.8
針葉樹	131.7	-0.20	32.9
広葉樹	100.4	-2.00	-1.2
製材品	127.7	0.13	26.9
針葉樹	138.6	0.50	35.2
広葉樹	101.1	-0.80	1.6

注：中国の商務部流通業発展司のデータを基に作成

2. 中国木製品製造業 2013 年 6 月景況調査結果

中国木材木製品流通協会は、木製品製造企業を対象とした 6 月の景況アンケート調査の結果をまとめた BSI (Business Survey Index) 指標を以下のとおり発表した。

- ① 生産量：製造企業の中では、増産が 5 割強、横ばいが 4 割強であり、減産の企業がなかったことから、生産は引き続き拡大しているが、増産にはブレーキをかけ始めている。
- ② 国内ユーザーの注文量：先月と比べて、増加と答えた企業は 5 割を割っている。横ばいであると答えたのは 5 割強であったことから、国内ユーザーからの注文は、増加傾向を維持しているものの、需要がこれまでと比べて幾分落ちているように見える。
- ③ 海外ユーザーの注文量：モニター企業の 4 割を占める輸出企業をみると、海外ユーザーからの注文が増加と答えたのは 3 割、減少していると答えた企業はなかったが、横ばいと答えたのは 7 割で大半を占めている。総じてみれば、海外ユーザーからの注文は弱含みの状況にあり、海外市場の景気回復は弱いことがうかがわれる。
- ④ 在庫量：モニター企業の 7 割近くは先月と比べて変わりなく、1 割強は在庫増、2 割は在庫減となっていることから、在庫状況は先月並みで、需給バランスは維持していることが分かる。
- ⑤ 国内からの仕入量：主な原材料の仕入状況を見ると、仕入増加、増減なし、減少の企業は、それぞれ 4 割弱、4 割、2 割である。モニター企業全体で見れば、原材料の仕入は比較的先月より活発状況にある。
- ⑥ 海外からの輸入量：モニター企業の 6 割を占める原材料輸入の企業をみると、増加企業は 4 割強、増減なしの企業は 4 割強、減少企業は 1 割弱であることから、海外からの原材料調達はこれまでと比べて増加状況にあることが分かる。
- ⑦ 仕入価格：先月と比べて変わらなかったと答えたモニター企業は 9 割弱、上昇した答えは 1 割強、仕入価格の下落という回答企業はなかった。この回答結果から、原材料の仕入価格は保合いの状況にあるとみられる。
- ⑧ 主要原材料の在庫：7 割強の企業は変わらなかったが、1 割強は増加、1 割強は減少と答えた。この回答から、主要原材料の在庫は横ばい状況にあるとうかがわれる。
- ⑨ 従業者数の増減：6 割強のモニター企業は変わらなかったと答えた。3 割強は増加と答えた。総じてみれば、生産拡大にあるため、従業者の雇用は

増えている。

- ⑩ サプライヤー・流通業者の配送状況：先月と比較して変わらないと答えた企業は7割あった。2割強の企業は先月より配送スピードが速く、1割の企業は配送遅いと答えた。取引活動は先月より活発していることが分かる。
- ⑪ 国内原材料調達の所要日数：1カ月と答えたモニター企業は6割強、必要時に仕入できると答えたのは4割弱であることから、原材料の供給スピードは先月と比べて悪化していることが分かる。
- ⑫ 輸入原材料調達の所要日数：市場からの随時仕入ができると答えたのは4割弱、1か月かかると答えたのは2割強、2か月かかると答えたのは2割強、3か月かかると答えたのは1割弱となった。この回答結果から、輸入原材料調達の所要日数は先月と比較して多くかかることが分かる。
- ⑬ 原材料調達の主な問題点について聞いた結果、モニター企業から、「人件費や物価の上昇による原材料の価格の上昇圧力が大きい」、「原材料の供給が遅い」、「主要原材料の価格変動が激しい」、「原材料の品質が不安定」、などの問題点が取り上げられた。

3. 樹種別上位仕入相手国別 2012 年中国の原木輸入量

針葉樹（数量：m³、割合：％）

ベニマツ・モンゴリマツ		
合計	4,979,363	
ロシア	4,525,521	91%
ウクライナ	380,015	7%
ラトビア	40,865	

スプルース類		
合計	4,329,200	
ロシア	2,761,838	64%
米国	833,542	19%
カナダ	298,557	7%

ラジアタパイン		
合計	8,974,597	
NZ	8,167,757	91%
AU	798,770	8%
チリ	6,152	

カラマツ		
合計	2,907,496	
ロシア	2,892,541	99%
NZ	8,571	
北朝鮮	1,720	

その他針葉樹		
合計	5,494,517	
米国	2,565,702	47%
カナダ	2,123,082	39%
NZ	343,659	6%

広葉樹（数量：m³、割合：％）

ラワン類		
合計	57,992	
マレーシア	56,659	98%
ウルグアイ	733	
ミャンマー	374	

チーク		
合計	114,164	
ミャンマー	88,905	78%
台湾	9,829	9%
ラオス	5,069	4%

オクメ		
合計	65,5531	
コンゴ	450,141	69%
赤道ギニア	205,101	31%
ガボン	280	

その他熱帯産木材		
合計	521,335	
カメルーン	137,131	26%
中央アフリカ	71,510	14%
コンゴ	62,009	12%

オーク		
合計	380,312	
フランス	120,527	32%
ロシア	88,334	23%
米国	82,791	22%

ビーチ		
合計	578,376	
ドイツ	225,335	32%
フランス	144,679	23%
スロバキア	76,164	22%